

新丸山ダム周辺地域振興ビジョン（骨子）

<新丸山ダム周辺地域振興ビジョン（骨子）>

はじめに・・ P.1

周辺地域振興ビジョンとは
新丸山ダム周辺地域振興ビジョン（案）の位置づけ

1. 新丸山ダム周辺地域を取り巻く社会の動向・・・・・・・・・・・・・・・・ P.2

- 1.1 社会情勢の変化
- 1.2 周辺環境の変化（将来）
- 1.3 新丸山ダム建設事業の目的

2. 新丸山ダム周辺地域の特徴・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.4

- 2.1 地域の特徴
- 2.2 地域振興の取り組み
- 2.3 課題

3. 新丸山ダム周辺地域の目指す地域振興の基本的な考え方・・・・・・・・ P.12

4. 地域振興の実現にむけて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p.13

- 4.1 具体的な取り組み方針

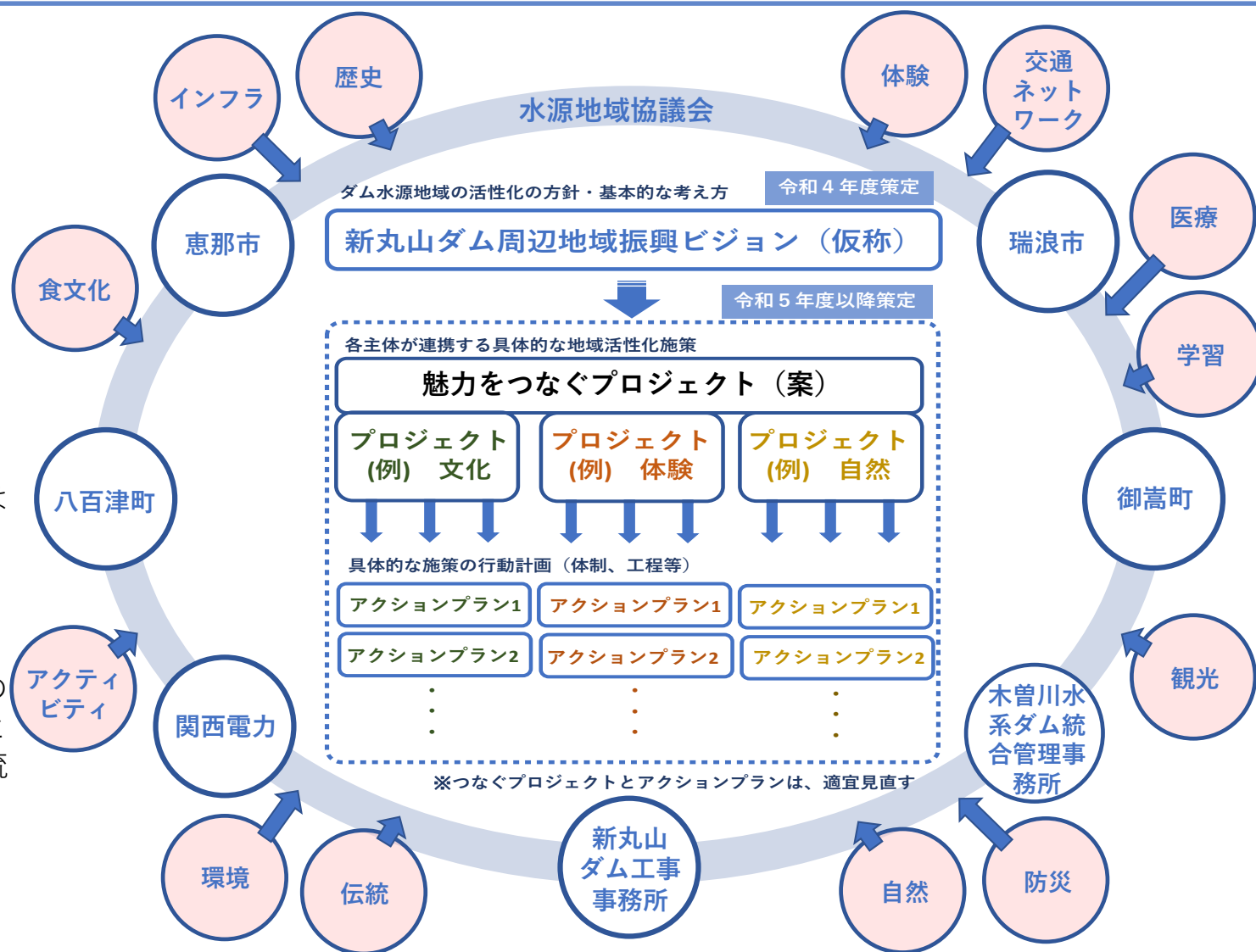
はじめに（本ビジョンの目的）

Ⅰ 本ビジョンの目的

- 新丸山ダム周辺地域振興ビジョンは、関係機関が協働して地域振興に取り組む「方針・基本的な考え方」を示す。
- 2市2町（瑞浪市・恵那市・八百津町・御嵩町）と関係機関が、豊かな自然環境や地域の食文化・歴史・学び等の幅広い分野において連携し、周辺地域の魅力を高め、地域の満足度を継続的に高めることがビジョンの目的である。

Ⅰ 本ビジョンの位置づけ

- 「新丸山ダム水源地域協議会」が主体となり、関係者からも意見を聞き、周辺地域振興ビジョンを策定。
- 具体的な地域振興（案）の施策は「魅力をつなぐプロジェクト（案）」として取りまとめる。
- 施策の行動計画（体制・工程等）は「アクションプラン」としてとりまとめ、実践していく（令和5年度以降策定）。
- これらの取り組みは、2市2町等の周辺地域の持続的な活性化を図るとともに、木曾川流域内の連携と交流によるバランスの取れた流域圏の発展にも寄与する。



1. 新丸山ダム周辺地域を取り巻く社会の動向

○新丸山ダム周辺地域では、リニア中央新幹線等の広域的な交通ネットワークの整備に加え、新丸山ダム建設事業によるダム建設や付替え道路等の社会資本基盤の整備により、地域内及び広域における安全性、アクセス性が格段に向上し、人・物・情報の交流が活性化する。

1.1 社会情勢の変化

① 少子高齢化の更なる進展

求められる対応： 移動の利便性確保、激化する地域間競争への対応 等

② ライフスタイルの変化

求められる対応： 新たなニーズ（マイクロツーリズム、ワーケーション等）への対応 等

③ デジタル社会の進展

求められる対応： デジタル技術を活用した新たな体験やサービス（生産性向上）の提供

④ カーボンニュートラルへの対応

求められる対応： 自然との共生、ESG（環境）投資等の機運の高まり

⑤ 水災害の頻発化・激甚化

求められる対応： 広域連携による避難・復旧支援、流域治水 等

1.2 周辺環境の変化（将来）

① リニア中央新幹線の新駅（岐阜県駅(仮称)）の開業（2027年予定）による広域からの集客の可能性

■ 東京方面～2市2町へのアクセス性

- ・【**現在**の所用時間】品川駅－美乃坂本駅（中津川市）：約3時間
東京駅－恵那駅：約3時間
- ・【**リニア開通後**の所用時間】品川駅－岐阜県駅(仮称)：約1時間
東京駅－恵那駅：約1時間15分

② ダム整備に伴う付け替え道路の整備による2市2町のアクセスが飛躍的に改善

- ・瑞浪市⇔八百津・御嵩間、恵那市⇔八百津・御嵩間のアクセス性が向上



1. 新丸山ダム周辺地域を取り巻く社会の動向

- 新丸山ダムは、洪水調節・発電に、下流の河川環境保全の3つを目的に整備を推進。
- ダム（整備過程を含む）を周辺地域の地域資源と捉え、工夫を凝らした地域振興を実施。

1.3 新丸山ダム建設事業の目的

【洪水調節機能の強化】

木曽川の洪水から地域を守り、安全性の向上を図る

【発電機能の強化】

地球環境に優しいクリーンなエネルギーを生み出す（増強）

【下流の河川環境の保全】

木曽川を濁水から救い清らかな流れを目指す

■ 計画概要

新丸山ダムは、丸山ダムの下流47.5mの位置に、20.2m嵩上げて機能アップを図る再開発事業、洪水時には既存の丸山ダムの3.6倍にあたる水を貯め、洪水調節を行う。



■ 地域振興への寄与

例) ダムやダム建設に関連する施設を活かした体験
(バンジージャンプ・水陸両用バス等)



出典) 国土交通省丸山ダム管理支所・新丸山ダム工事事務所 Twitter

例) ダムのデザインを活用した商品開発
(丸山ダム貯蔵酒・酒樽・八百津せんべい等)



出典) 国土交通省丸山ダム管理支所・
新丸山ダム工事事務所Twitter

2. 新丸山ダム周辺地域の特徴

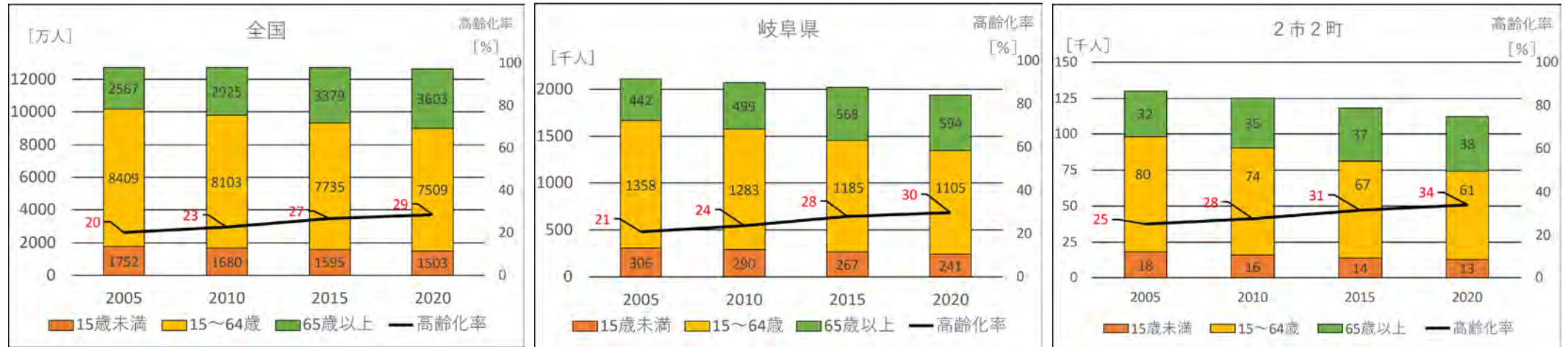
2.1 地域の特徴

- 笠置山・秋葉山等の豊かな森林や、恵那峡・笠置峡・深沢峡・蘇水峡の渓谷を形成する木曾川（ダム湖含）を有している。また、中部都市圏から約1時間～1時間半でアクセスが可能であり、**地域の潜在力が高い**。
- 全国的な傾向と同様に少子高齢化・人口減少が続いており、特に2市2町の人口減少率や高齢化率は全国的な傾向より高い。
- 2市2町の高齢化率は30～40%、2005年の人口に対する2020年の人口は、78%～90%に減少している。

■ 地域概況

- 笠置山や秋葉山、木曾川等の豊かな自然を有する。
- 岐阜県南東部に位置。名古屋圏や岐阜市等の都市部から約1時間～1時間半程度でアクセス可能。
- 中央自動車道（瑞浪IC、恵那IC）が地域内を東西に横断。他、国道19号、国道418号、国道21号、東海環状自動車道等が主なアクセス道路
- 公共交通機関は、JR中央本線、明和鉄道、名鉄広見線等が運行

■ 地域の人口構成



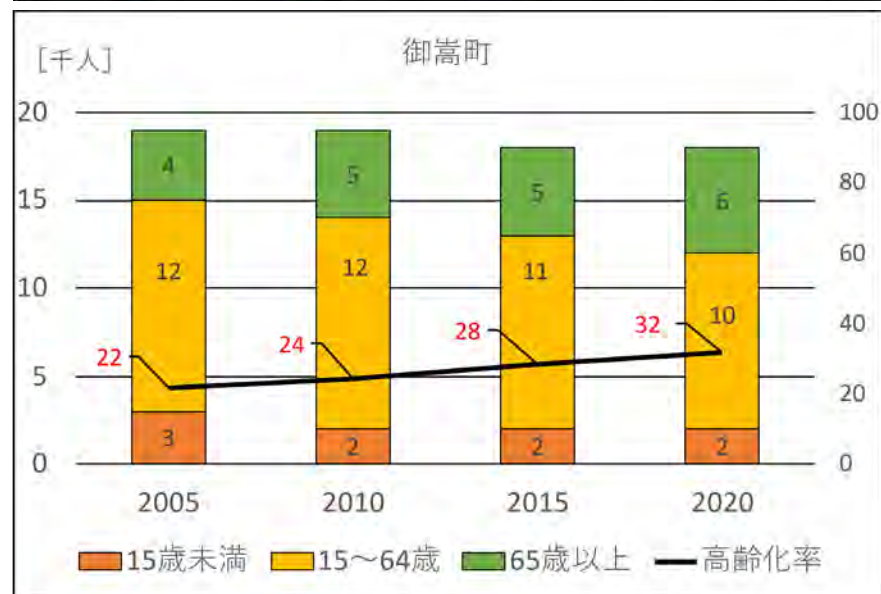
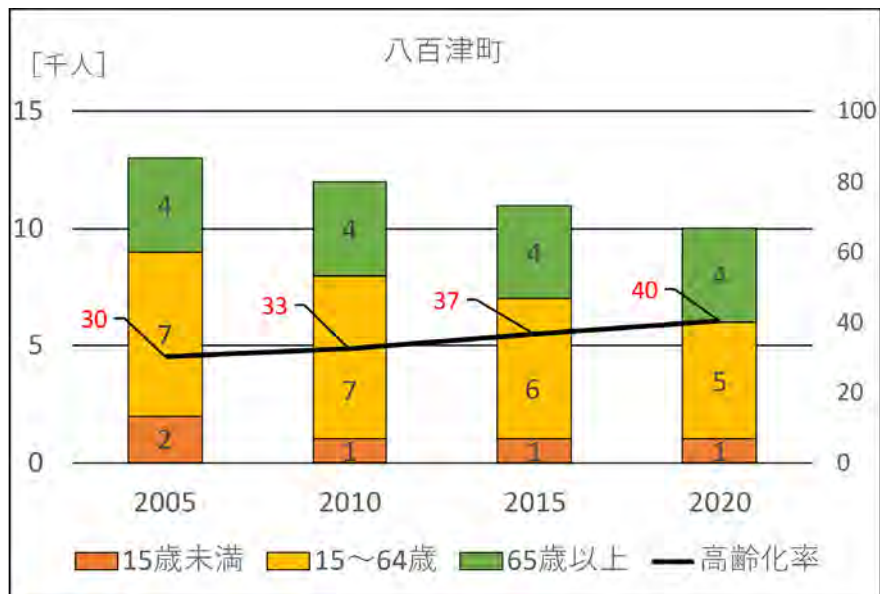
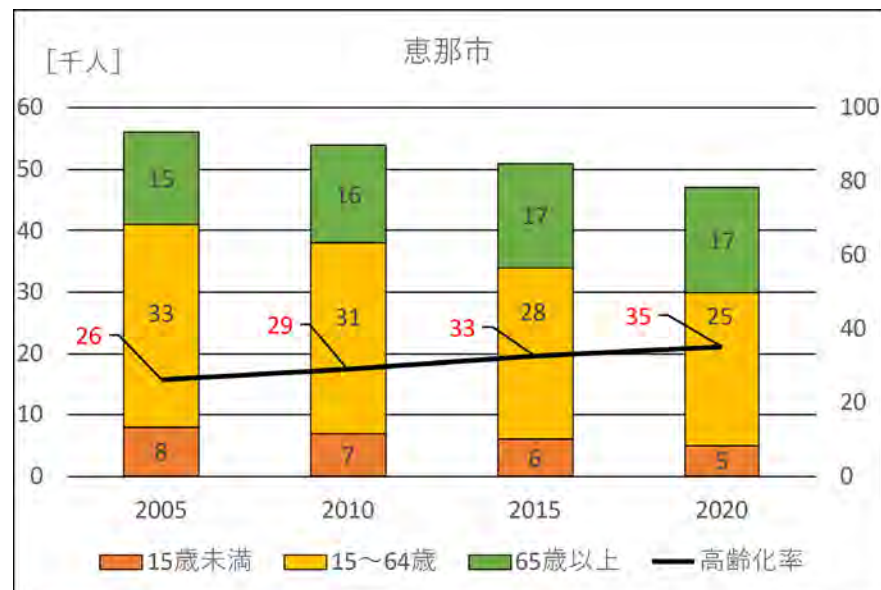
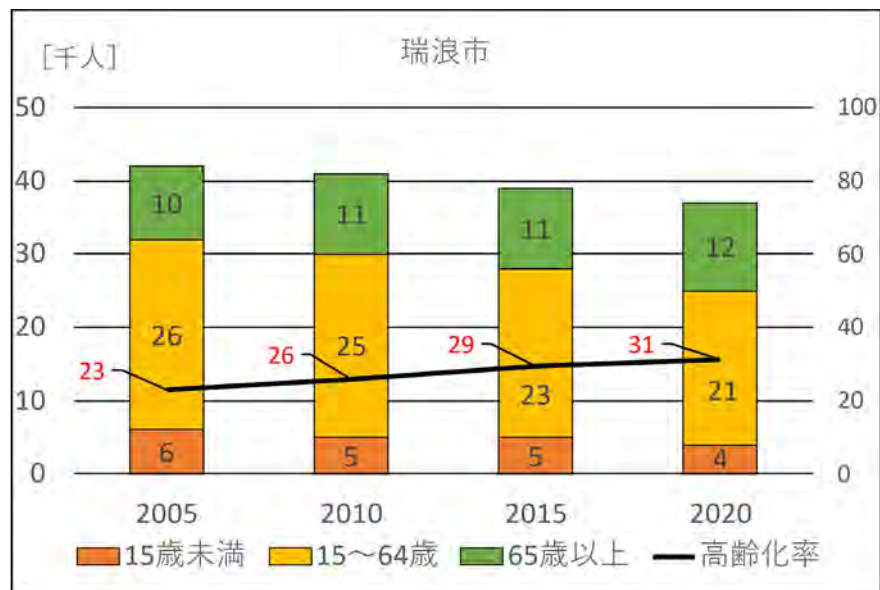
出典) 2020 (令和2) 年、2015 (平成27) 年、2010 (平成22年)、2005 (平成17) 年 国勢調査

2. 新丸山ダム周辺地域の特徴

2.1 地域の特徴

■ 2市2町の人口構成

出典) 2020 (令和2) 年、2015 (平成27) 年、2010 (平成22年)、2005 (平成17) 年 国勢調査



2. 新丸山ダム周辺地域の特徴

○2市2町の地域資源には、豊かな自然環境、固有の文化・歴史等の観光資源に加え、魅力的な食文化が豊富にある。

■ 主な地域資源（一例）※

※（参考）過年度の各自治体のヒアリング内容

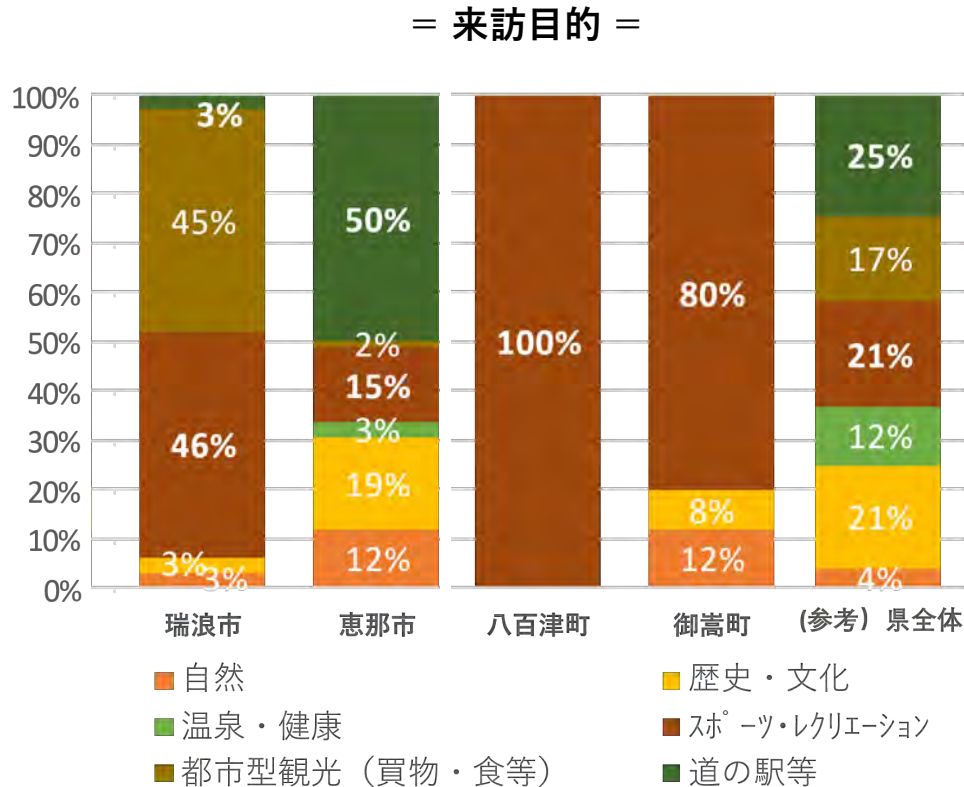
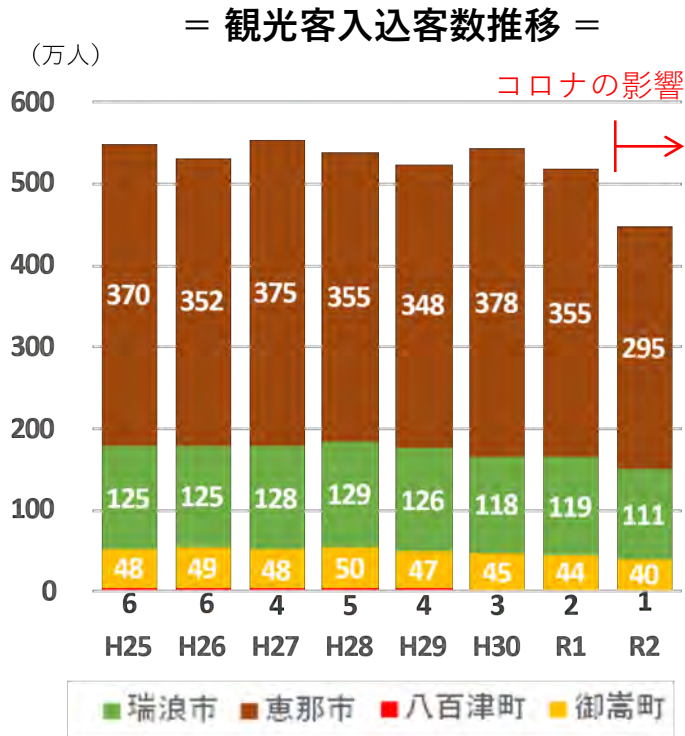
地域	観光資源（一例） ～主な魅力～	食（一例）
瑞浪市	細久手宿、大湫宿、相生座、化石博物館、岐阜県先端科学技術体験センターサイエンスワールド、鬼岩公園、小里川ダム、深沢峡、ゴルフ施設等	瑞浪ポーノポーク、新鮮卵、マコモタケ等
恵那市	恵那峡、道の駅（そばの郷らっせいみさと・おばあちゃん市・山岡）、岩村城跡、日本大正村、飯地高原自然テント村、小里川ダム等のダム施設、笠置峡、恵那ラリージャパン開催等	栗きんとん、五平餅、寒天製品、地酒等
八百津町	杉原千畝記念館、五宝滝、丸山ダム、瞑想の森、蘇水峡、本町通りの散策、八百津祭り・久田見祭り、人道の岡等	八百津せんべい、栗きんとん、酒・醤油・味噌等
御嵩町	御嵩宿、中山道みたけ館、御嵩宿わいわい館、鬼岩公園、鬼岩温泉、みたけの森、愚溪寺、ゴルフ施設等	みたけ華ずし、みたけとんちゃん、ごへだ味噌等



2. 新丸山ダム周辺地域の特徴

- 観光客の来訪客入込客数は、新型コロナウイルスの影響を除けば、**大きな変化はない**。
- 瑞浪市は、**ゴルフ場ときなあた瑞浪への来訪者が多く**（※瑞浪市統計書）、**恵那市は七日市が岐阜県内の行事祭・イベント入込客数の第5位**で集客力がある他、道の駅を目的とした来訪者が半数を占める。
- 八百津町と御嵩町のは、スポーツ・レクリエーションが大半を占めるが、**公園、テーマ・パーク等を含んでいる**ため、八百津町はバンジージャンプ・蘇水公園等、御嵩町は鬼岩公園やゴルフ場等への来訪が影響していると思われる。

■ 観光客の来訪状況



＝ 来訪者属性 ＝

地域	来訪者属性
瑞浪市	高齢者、家族連れ、外国人観光客（主に中山道）
恵那市	高齢者、家族連れ、外国人観光客（主に中山道）
八百津町	高齢者、自転車やバイクで訪れる来訪者（30～40代）、団体客、外国人観光客等
御嵩町	高齢者

※ヒアリング結果による

※グラフは『岐阜県観光入込客統計調査』をもとに作成

2. 新丸山ダム周辺地域の特徴

○現在行っている地域振興は、中山道や宿場町を活用した取り組みや、地域の豊かな自然・ダム湖やインフラを活用したアクティビティ等が実施されている。

2.2 現在の取り組み（一例）

※（参考）新丸山ダム水源地域協議会・WG等を通じて得られた意見。

= 瑞浪市 =

- 中山道の宿場町を活用した地域振興の連携 等
- 小里川ダムの展望テラス、ギャラリー（監査廊）の見学 等



出典) ぶらっと散策 みずなみHP

= 恵那市 =

- 明知鉄道「グルメ列車」等、明知鉄道の観光ツアー 等
- 恵那ラリージャパンの開催 等



出典) 恵那市公式観光サイトえ～な恵那HP

出典) 恵那市HP

= 八百津町 =

- 新丸山ダム周辺公園整備プロジェクトの検討
- 上記フィールドを活用したアクティビティ開発



出典) 八百津町観光協会HP

= 御嵩町 =

- 御嶽宿（御嵩町）～細久手宿（瑞浪市）を対象としたウォーキングイベントの実施



出典) 御嵩町役場HP

2. 新丸山ダム周辺地域の特徴

○共通した課題では、各市町で宿泊施設が少ない、移動手段の利便性、雨天時のダム見学等の課題が多く見られる。

2.3 課題

■ 地域関係者・関連事業者等の意見（地域振興の課題について）

※（参考）過年度の各自治体のヒアリング内容

※共通して見られた課題は赤字で表示

= 2市2町 =

地 域	課 題
瑞浪市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 飲食店や宿泊施設の受入れ体制（規模・体制）強化 ・ 五月橋の改修による八百津町・新丸山ダムへのアクセス改善
恵那市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資源的魅力が類似する地域（長野、山梨等）との差別化 ・ ダムに観光客を呼び込むための受入れ環境の整備
八百津町	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊機能の改善（町に宿泊施設が少ない） ・ 観光客・団体客の受入れ環境改善（施設規模・人材） ・ 移動（公共交通等）の利便性・快適性改善 ・ 雨天でもダムを楽しめる環境整備（現地見学の代替案等）
御嵩町	<ul style="list-style-type: none"> ・ 旧宿場町の宿泊機能の確保 ・ 大規模な団体客の受入れ体制の構築 ・ 外国人受け入れ環境整備（パンフレット等の多言語化、人材等） ・ 移動（公共交通等）の利便性・快適性改善 ・ 中濃地域である八百津町との観光情報等の共有促進

= 関係事業者等 =

	課 題
旅行事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 団体客の受入れ体制（施設、駐車場、トイレ、体制）の強化 ・ 食事処等の充実による滞在時間及び経済効果の増大 ・ 通年での集客促進（閑散期の集客促進） ・ 大雨後でもダムを楽しめる環境整備（現地見学の代替案等）
丸山ダム 管理支所	<ul style="list-style-type: none"> ・ ダム見学ツアーの採算性改善

2. 新丸山ダム周辺地域の特徴

○社会の動向や周辺地域の特徴等を踏まえ、新丸山ダム周辺地域における地域振興を図るために必要な課題は、以下の通りである。

2.3 課題

※（参考）過年度の新丸山ダム水源地域協議会・WGを通じて得られた意見。
※以下は過年度に検討した『周辺地域振興ビジョンの要点』を元に検討（案）

【課題1】

短時間の通過型観光から 「滞在型観光」へ

【具体的な課題解決方法】

- ①ダム関係者と周辺地域が**それぞれの強みを活かした“連携・役割分担”**による、**地域内の滞在時間の拡大（周遊コース設定、回遊性向上）**
- ②地域内で情報共有し、“**地域間相互の一体的な情報発信**”の連携
- ③共通の**観光資源の開発、磨き上げ、周遊を促すストーリーづくり**
- ④**消費を促す仕組み**の強化（宿泊、食、お土産等）

【課題2】

観光資源としてのダムの活用、 コンテンツ開発

【具体的な課題解決方法】

- ①**新丸山ダムや周辺地域ならではの**観光体験の提供
- ②**テーマ性のある「観光ツアー」の提供**
- ③定期的なイベント等による**集客を周辺地域の活性化につなげる仕組みづくり**（周辺地域が連携したイベントの開催等）

【課題3】

地域全体の受入れ体制の強化

【具体的な課題解決方法】

- ①定期的に意見交換や情報共有を行い、**新丸山ダムと周辺地域の連携を図る**（EX：パンフレットに双方の情報を掲載、休憩場所・食事場所の共有等）
- ②**団体ツアー客への対応強化、受入れ基盤の拡大**
- ③**地域間の交通アクセス性の強化**を行う（EX：付替え道路・橋梁による道路ネットワークの強化、移動手段の充実等）

3. 地域の目指す地域振興の基本的な考え方

- 地域の目指す地域振興は、2市2町と様々な主体が幅広い分野において、**つながり連携し、周辺地域の魅力を高め、地域の満足度を継続的に高める。**
- さらに、**地域住民の暮らしやすさや住みやすさを向上させ、自らの地域への愛着・誇りを醸成することが望ましい。**
- 下図の**サイクル**を回し続けることで、**地域の満足度を継続的に高め、リピーターの創出**につながる。



4. 地域振興の実現にむけて

- 地域振興の基本的な考え方で示した「**地域資源を磨き、発掘し、つなげる → 人を集める → 消費を促す**」の実現に向け、相互に特徴を理解し、互いに課題を補いながら強固な連携により、各地域が持つ高い魅力をつなげ、周辺地域全体の満足度を向上させる。
- そのために、各地域で取り組まれている施策を共有し「**魅力をつなぐプロジェクト（仮称）**」として、地域が一体となり施策を進める。

①魅力ある満足度の高い地域振興

- * 新丸山ダムの周辺地域は、木曾川をはじめとする豊かな自然景観、杉原千畝や中山道の宿場町などの貴重な歴史・文化資源を有している。
- * 新丸山ダムをはじめとする木曾川流域のインフラも地域内の共通資源の一つである。



- * 地域資源を最大限に活用し、目指す地域振興を実現するために、**各地域が持つ高い魅力をつなげ、周辺地域全体の満足度を向上**させる。

②地域資源をつなげて活用

- * 2市2町の周辺地域で**資源を共有し、相互に資源を活用すること**で**相乗効果が生まれ**、水源地域の新たな魅力創出につながることが期待される。
- * 各地域の特徴を**2市2町・関連機関が相互に理解**し、強みを磨きつつ**課題を相互に補い合い、豊かな魅力づくり**を進める。

③地域内の交流や連携の促進

- * 各地域の強み・弱みを相互に理解し、補い合いながら、**2市2町を一つの地域と捉え、地域が一体となり連携を強化し、魅力を拡大**していくことが大切である。
- * これらの取組は、**2市2町・関係機関の自立的・持続的な活性化を図ると共に、木曾川流域内の連携と交流による、流域圏の発展に寄与**する。

4. 地域振興の実現にむけて

○令和4年度に水源地域協議会・WGで協議を行い、「魅力をつなぐプロジェクト（案）」を検討する。

○魅力をつなぐプロジェクト（案）

【文化プロジェクト】

～アクションプラン（例）～

「中山道」等の歴史・文化施設を活用した、周辺地域で連携したウォーキングルートやサイクリングルートの発信 等



▲周辺地域で連携した中山道のウォーキングルートの発信



▲バイクラック設置によるサイクリストの呼び込み

【体験プロジェクト】

～アクションプラン（例）～

受入基盤の構築、学びの場としての機能強化、ダムの魅力伝える展示室整備・活用、安全性確保 等



▲現地見学会等の実施



▲民間事業者と連携したおもてなし

【自然プロジェクト】

～アクションプラン（例）～

国・2市2町が連携した地域振興の取組推進、オンラインツアーの作成



▲キャンプ場と連携した、ダム見学の実施



▲民間事業者と連携したおもてなし

出典) 恵那市公式観光サイトえ～な恵那HP